橋梁アセットマネジメント研修制度（平成28年度橋梁定期点検研修会）

青森県では、平成18年度より、「橋梁アセットマネジメント」に取り組んでいます。
土木分野における「アセットマネジメント」とは、各種インフラ施設をアセット（資産）と考え、その資産を効率よく管理・運用するという意味があり、「青森県橋梁アセットマネジメント」では、維持管理コストの最小化・平準化（平均費用最小化原則）を基本方針と定めています。
青森県の「アセットマネジメントシステム」は、劣化予測や予算管理等を行うための『コンピュータシステム』のみではなく、その運営や点検手法等を定めた『マニュアル』及び官・民の『人材育成』も含めた「トータルマネジメントシステム」として捉えており、平成18年度より『人材育成』の手段として各種研修を実施しています。
「平成28年度橋梁定期点検研修会」は、この研修のうちの1つに位置づけられています。

【橋梁定期点検研修会プログラム概要】
〇橋梁点検調書の作成手法について
〇BMS（ブリッジマネジメントシステム）の操作、留意点について
〇鋼橋の点検について
〇コンクリート橋の点検について
〇現地研修（2橋）
〇点検結果講評

H27橋梁定期点検研修会実施状況

【平成28年度その他の橋梁関係研修予定】

研修会名	実施時期
橋梁設計研修	7月
橋梁補修設計研修	9月
橋梁補修施工管理研修	11月
橋梁耐震設計研修	1月

【過去の研修参加者数実績】　※市町村参加者数含む

研修名	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
橋梁定期点検研修	27	20	71	44	33	44	20	24	36	34
橋梁設計研修	18	6	6	7	4	14	15	13	9	13
橋梁補修設計研修	12	12	8	6	8	9	18	13	14	16
橋梁補修施工管理研修	―	30	24	17	17	14	13	16	18	27
耐震補強設計研修	―	―	―	―	―	―	―	―	―	17